

つくろう、新しい答え。

連絡先 国民民主党滋賀県総支部連合会

〒520-0044 滋賀県大津市京町3-2-11
TEL.077-525-5030
FAX.077-525-2026
MAIL.info@alexsaito.com



政治に常識を取り戻す

国民をないがしろにする政治

2012年からの第二次安倍政権、そして現在の菅政権で、独善的な政治が行われていることに強い危機感を覚えます。森友、家計学園問題や桜を見る会の問題に代表される法治国家にもとる政治の在り方、そして選挙区内で金品を配るなどの法律違反の政治が次々と明らかになってきましたが、この常識を見失った「自分たちが良ければよい」という政治は、コロナ禍における政府のちぐはぐな対応としてあらわれ、感染症対策と国民生活に大きな影を落としています。

休業に対する補償金が事業規模に見合っていなかったり、あるいは補償金の支給が遅れたりしている中で、何とか生活をするため、雇用を守るために必死の思いで営業を続ける事業者さんを悪者にするかのように、金融機関や卸業者から圧力をかけようとする今の政権は、国民生活の悩みや苦しさに目を向け、それを改善していくという政治の本来の責務を放棄しています。そもそも、法令に拠らない要請を連発することは、日本の法治国家としての国の根本的な在り方から著しく逸脱しています。

ウソやごまかしによる混乱

コロナワクチンの確保に関しても、菅政権は海外の製薬会社からのワクチンの供給量が当初の想定よりも大幅に減少することを知っ

ていながら、2か月にわたってその情報を公開せず、その一方で各自治体や企業に接種体制の拡充を強く求め続けた結果、ワクチンが不足し接種予約が強制的にキャンセルされるなどの接種現場での混乱を生み出しました。国からの情報に基づいて対応を行っている各自治体や企業、そして国民に無用な負担を課し、そして不安を抱かせることになるので、政権与党の体裁を取り繕うためのウソやごまかしは、特にこのような危機下で決してあってはならないことです。

国民の暮らしのために働く 実直な政治を取り戻します

休業をお願いするなら十分な補償をセットにして安心して休んでもらえるようにしなければなりません。だからこそ国民民主党は経済対策の拡充を昨年から繰り返し与党に求めています。誰も経験したことが無い危機だからこそ、国民民主党は一貫して適切な情報公開を与党に求め続けています。水際対策に関しても、医療の受け皿の強化にしても、まだまだ取り組まなければならない課題があるから、国民民主党は与党に国会の再開を求めています。

政治に常識を取り戻し、国民のために実直に働く政治の実現を目指して、全力で活動して参ります。何卒、ご指導ご鞭撻よろしくお願いたします。

SAITO ALEX

国民民主党 滋賀県第1区 大津市、高島市 総支部長

斎藤アレックス

36歳

未来への責任、
今を変える
勇氣。

共に活動しています！



第66代衆議院副議長
前衆議院議員(滋賀県第1区)

川端 達夫



参議院議員(滋賀県選挙区)
前滋賀県知事

嘉田 由紀子



連合滋賀 会長

柿迫 博

事業者、生活者を支える経済対策の早期実施を求めています

国民民主党は、4月23日に下記を骨子とする30兆円規模の緊急経済対策の案をまとめ、本年の通常国会の場で菅内閣に対して繰り返し実施を求めましたが、菅内閣は経済対策を実施しないまま6月16日に国会を閉会してしまいました。

現在の政府の事業者向けの補償の仕組みは、補償額が事業規模に見合っていないか、対象業種が限られているなどして、休業要請に応じたくても応じられない事業者さんなどが苦しい状況に置かれ続けています。また、緊急事態宣言やまん延防止等防止重点措置が出さ

れていない県では補償が全く不十分で、事業上の悪影響が全国で生じている中では、不十分且つ不公平な支援策になってしまっています。

休業要請に応じられない事業者さんを悪者にして、法令に基づかない無茶な要請を連発して圧迫を続けるのではなく、補償を拡充して、安心して事業を継続、または休業して頂ける支援を行うことが、本来の政治の役割です。国民民主党と齋藤アレックスは、菅内閣と与党に対して臨時国会の早期召集と、経済対策の拡充を強く求めています。

国民民主党が
提案中の政策

緊急経済対策



30兆円

- 10兆円** 減収補償 地域限定なし 業種限定なし
固定経費の最大9割月最大2億円給付
家賃・光熱水費など
- 10兆円** 現金給付
現役世代10万円^{1人} 低所得者20万円^{1人} 給付
- 10兆円** 消費減税 1年程度の期間限定
消費税率10→5% 家計減税

法案の概要

- 対象** コロナの影響で売上が減少した事業者（年間売上1,000億円以下）
地域限定なし 業種限定なし
- 給付額** 家賃・光熱水費などの固定経費最大9割給付（月額最大2億円）
✓売上が70%以上減少 → 固定費の90%
✓売上が50~70%減少 → 固定費の60%
✓売上が30~50%減少 → 固定費の40%

+ 税金・社会保険料等の
支払猶予延長・減免

齋藤アレックス 支部長のプロフィール

スペイン国マドリッド市生まれ。大阪（大阪市及び守口市）で育つ。同志社大学経済学部卒業後、のべ5年間にわたり、証券会社にて、M&A（企業の買収・合併）のアドバイザー業務に従事。様々な海外案件や、JALの再生プロジェクトなどを担当した。2013年4月、政治家を志して、松下政経塾入塾。経済・財政政策、特にベンチャー企業振興を主な研究テーマとする。この間、1年間にわたるワシントンDCでの研修を実施し、共和党下院議員事務所でのフェローとしての勤務も経験。2017年3月に卒業後は、衆議院議員前原誠司事務所勤務する傍ら、京都市内のベンチャー企業で経営企画やM&Aを担当した。

【経歴】

- 2008年 同志社大学 経済学部卒業後 大和証券SMBC株式会社 入社
- 2012年 SMBC日興証券株式会社 入社
- 2013年 公益財団法人松下政経塾 入塾
- 2016年 アメリカ連邦議会 フレイシュマン下院議員事務所 フェロー
- 2017年 ポノス株式会社 入社
衆議院議員 前原誠司事務所 秘書
- 2019年 国民民主党滋賀県第1区総支部 総支部長
- 2020年 国民民主党滋賀県連 代表

活動履歴



松下政経塾を卒業した後は、前原誠司衆議院議員の秘書として勤務。 平日は毎朝街頭活動を行っています。 大津市に対してワクチン接種に関する申し入れを実施。

国民民主党 滋賀県連のメンバー



ポスター掲示のお願い!

ご自宅、事務所、倉庫、農地、駐車場など、ポスター掲示に場所を貸して頂ける方は、下記事務所までご連絡ください。



ボランティア募集!

日々の事務作業や、ポスティング、街宣活動などにご協力いただける方を募集しております。

座談会等の開催のお願い!

少人数やオンラインでの座談会を開催しています! 齋藤アレックスの話を聞いてみたい方がおられましたらぜひご連絡ください。少人数でも大歓迎です!

LINE 齋藤アレックス 公式LINE